## プログラム

**Ⅰ　開会の辞** 9:30–

**Ⅱ　担当理事挨拶**

社団法人日本臨床衛生検査技師会理事
社団法人神奈川県臨床衛生検査技師会会長　　齊藤　幸弘

**Ⅲ　講演** 9:40–

司会：坂詰　浩一(関東労災病院)

**１．原理・機構**

**『ミクロトームの科学』**大和光機工業株式会社　鈴木　要

**２．技術検証**

**『薄切厚の測定・検証』**横浜市立大学　三井　秀昭

司会：所　嘉朗(愛知県がんセンター中央病院)

**３．技術実践**

**『ミクロトーム替刃の有効な使い方』**フェザー安全剃刀株式会社　座間 正一

**休憩＆講演**

**『コーティングスライドガラスの取り扱い』**松浪硝子工業株式会社　石岡　英剛

**４．技術実践**

**『パラフィン標本作製時のしわ防止法』**新潟脳外科病院　平田　誠市

司会：山本　秀巨(厚木市立病院)

**５．薄切科学**

**『加湿・パラフィンの物性』**小田原市立病院　磯崎　勝

**６．自動化**

**『病理標本作製作業の軽減と効率化』**倉敷紡績株式会社　種子田　秀一

**昼食　ミクロトーム展示　見学実習** 12:10–

**Ⅳ　ミクロトームの使い方　紹介** 12:50–

**司会進行**:島田　直樹(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院)

**〇大和光機株式会社**
**〇ライカマイクロシステムズ株式会社**
**〇株式会社マイクロ・エッヂ・インスツルメント**
**〇サクラファインテックジャパン株式会社**

各社に薄切のデモンストレーションを行っていただき，それを見学します．見学実習は，各自がミクロトームを使って薄切するような実習ではなく，作業を見学する実習です．

## Ⅴ ［実践実技講演］ 13:40-

### 参加者有志による薄切技術の「技」や業務内容のご紹介

このセッションでは，ふだん体験することのできない自分の施設以外の薄切技術について動画を含めて状況を解説していただきます．ほかにアンケート集計による，昨今の薄切事情なども教えていただきます．発表後には演者がホワイエにて個別に質問をお受けいたします．

**【薄切技術　地域・施設】**

司会：磯崎　勝（小田原市立病院）

[北海道]　独立行政法人国立病院機構　北海道がんセンター　東　　学

[岩手県]　岩手医科大学附属病院　山田　範幸

[茨城県]　株式会社日立製作所　日立総合病院　柳田　篤

[石川県]　独立行政法人国立病院機構　金沢医療センター　玉野　裕子

司会：芹澤　昭彦（東海大学付属病院）

[大阪府]　日本病理学研究所　造酒　仁志

[広島県]　広島大学病院　小川　勝成

[熊本県]　熊本大学病院　石原　光浩

**【硬組織・大型切片の薄切技術】**

司会：小野寺 清隆（千葉大学医学部附属病院）

[富山県]　市立砺波総合病院　田所　猛

[神奈川県]　神奈川リハビリテーション病院　石山　宮子

**【PAM 切片の作製　施設の状況・方法】**

[神奈川県]　聖マリアンナ医科大学病院　草苅　宏有

[茨城県]　筑波大学付属病院　古屋　周一郎

**【薄切と業務（合理性）について考える】**

司会：　滝野　寿（名古屋市立大学大学院）

[東京都]　株式会社エスアールエル　遠藤　史成

[神奈川県]　東海大学付属病院　芹澤　昭彦

**【精度管理（実態調査より）】**

[神奈川県]　北里大学東病院　横澤　正志

[宮城県]　石巻赤十字病院　菅原　勲

## Ⅵ　修了証書授与 16:20-

## Ⅶ　閉会の言葉

## 解散 16:30-